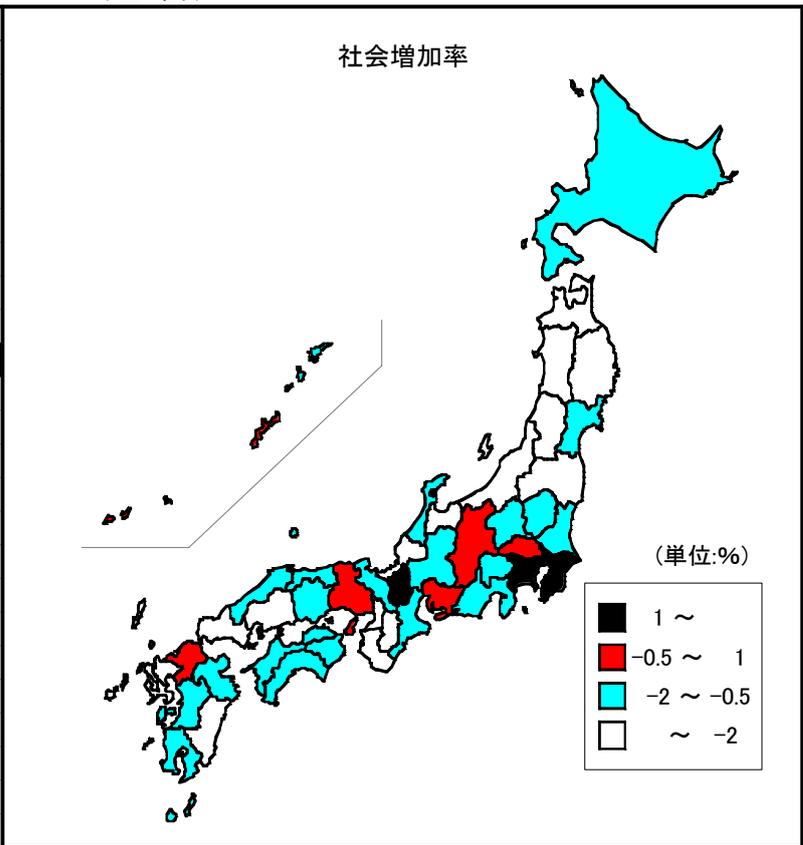


15 社会増加率

(全国)

都道府県	順位	数 値
東京都	1	6.116
神奈川県	2	3.414
千葉県	3	2.291
滋賀県	4	1.646
沖縄県	5	1.094
愛知県	6	0.821
福岡県	7	0.798
埼玉県	8	0.496
兵庫県	9	0.103
鳥取県	10	△ 0.603
群馬県	11	△ 0.700
高知県	12	△ 0.725
静岡県	13	△ 0.765
岡山県	14	△ 0.952
長野県	15	△ 0.969
栃木県	16	△ 1.086
石川県	17	△ 1.097
徳島県	18	△ 1.379
香川県	19	△ 1.402
熊本県	20	△ 1.421
大分県	21	△ 1.423
鹿児島県	22	△ 1.500
宮城県	23	△ 1.505
茨城県	24	△ 1.509
山梨県	25	△ 1.533
北海道	26	△ 1.551
三重県	27	△ 1.554
富山県	28	△ 1.611
京都府	29	△ 1.632
広島県	30	△ 1.690
岐阜県	31	△ 1.706
愛媛県	32	△ 1.878
福井県	33	△ 1.933
新潟県	34	△ 2.190
山口県	35	△ 2.212
島根県	36	△ 2.301
大阪府	37	△ 2.362
宮崎県	38	△ 2.540
佐賀県	39	△ 2.582
福島県	40	△ 2.873
山形県	41	△ 2.937
青森県	42	△ 3.015
奈良県	43	△ 3.060
和歌山県	44	△ 3.076
長崎県	45	△ 3.282
岩手県	46	△ 3.339
秋田県	47	△ 3.439
全国	—	—
単位	—	%



鳥取県	<u>10</u>	位
指標値	<u>△0.603</u>	%
全国平均	<u>—</u>	%

※中国各県データ		
36位 島根県	<u>△2.301</u>	%
14位 岡山県	<u>△0.952</u>	%
30位 広島県	<u>△1.690</u>	%
35位 山口県	<u>△2.212</u>	%

◎算出方法：社会増加数(日本人)(転入者－転出者)÷人口総数(日本人)

注：転入及び転出は、都道府県間の移動である。

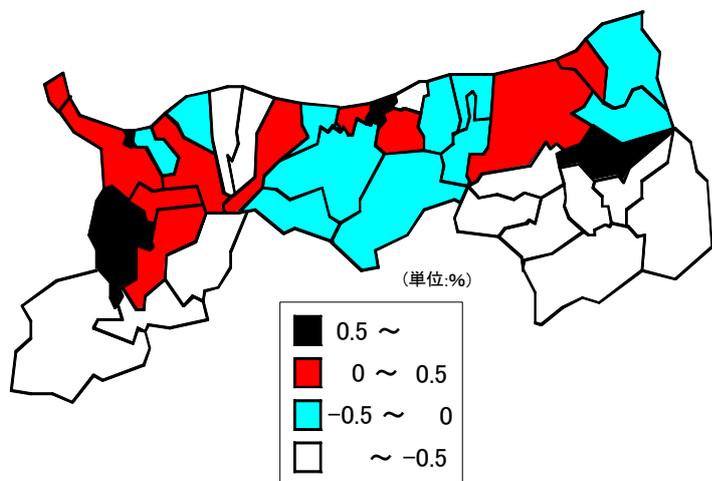
◎調査時点：平成14年10月1日

◎資料出所：総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告年報」

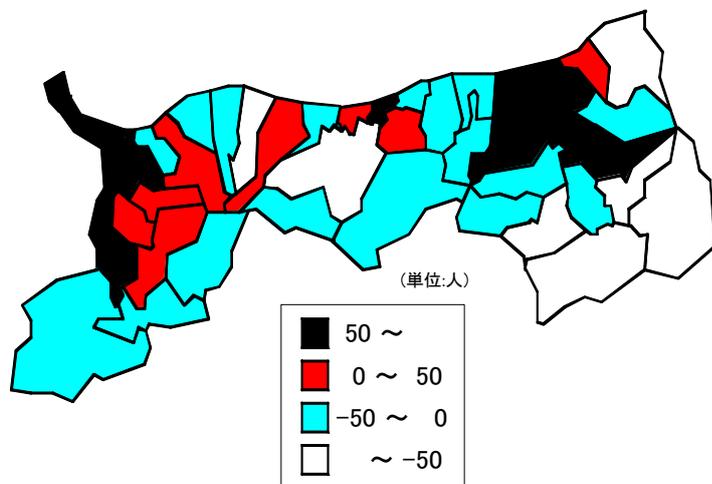
社会増加率

(鳥取県)

社会増加率



社会増加数(実数)



市町村	順位	数値
県平均	—	0.019
市平均	—	0.110
鳥取市	14	0.085
米子市	13	0.235
倉吉市	22	△ 0.319
境港市	10	0.320
郡平均	—	△ 0.125
岩美郡平均	—	△ 0.231
国府町	17	△ 0.058
岩美町	25	△ 0.477
福部村	11	0.319
八頭郡平均	—	△ 0.538
郡家町	4	0.734
船岡町	35	△ 0.807
河原町	27	△ 0.507
八東町	36	△ 0.968
若桜町	38	△ 1.231
用瀬町	39	△ 1.481
佐治村	37	△ 1.224
智頭町	28	△ 0.561
気高郡平均	—	△ 0.115
気高町	19	△ 0.171
鹿野町	18	△ 0.131
青谷町	16	△ 0.037
東伯郡平均	—	0.073
羽合町	2	1.133
泊村	30	△ 0.622
東郷町	7	0.457
三朝町	23	△ 0.368
関金町	21	△ 0.257
北条町	6	0.497
大栄町	24	△ 0.378
東伯町	9	0.381
赤碕町	33	△ 0.752
西伯郡平均	—	0.171
西伯町	5	0.682
会見町	3	0.762
岸本町	8	0.426
日吉津村	1	2.055
淀江町	26	△ 0.488
大山町	15	0.075
名和町	20	△ 0.200
中山町	34	△ 0.772
日野郡平均	—	△ 0.390
日南町	31	△ 0.638
日野町	29	△ 0.611
江府町	32	△ 0.701
溝口町	12	0.316
単位	—	%

◎算出方法: 社会増加数(転入者数-転出者数)÷人口総数

注: 転入及び転出は、市町村間の移動である。

◎調査時点:(分子) 平成13年

(分母) 平成13年10月1日

◎資料出所:(分子) 鳥取県統計課「鳥取県の人口」

(分母) 鳥取県統計課「鳥取県の人口」